

美術は語る 木村泰司の西洋美術史

講師 西洋美術史家 木村 泰司

美術鑑賞をより楽しむために、まずは個人の主観を省き、自分の好き・嫌いで鑑賞することを止めてみましょう。何が美しいのかを学ぶことが出来るのが美術史であり、そしてそれが美術史の楽しさでもあります。それぞれの時代のエッセンスを吸収し、造形化したものが美術です。美術史を通じて美の規範を学び、それぞれの時代背景を知ることによって、建築、絵画、そして彫刻は、様々なことを私たちに語り掛けてくれるようになるのです。(講師記)



©高木昭仁

※各回テーマは裏面をご覧ください。(都合により変更する場合があります。ご了承ください。)

2017年4月開講。おおよそ2年半をかけて辿る予定です。

お申し込みは1期(3ヵ月)ごとに承ります。途中受講も可能です。

■日 時 2018年1月20日、2月17日、3月17日

第3土曜 15:30~17:00

■受講料 1~3月(3回) 9,720円

入会が必要です。(入会金は税別5,000円。70歳以上は無料、証明書が必要です)

■場所 ルミネ横浜8階(横浜駅東口)

〈講師紹介〉きむら・たいじ 1966年生まれ。カリフォルニア大学バークレー校で美術史学士号を取得後、ロンドンのサザビーズの美術教養講座にてWORKS OF ART修了。ロンドンでは、歴史的なアート、インテリア、食器等本物に触れながら学ぶ。知識だけでなく、エスプリを大切に、全国各地での講演会、セミナー、イベントは新しい美術史界のエンターテイナーとして評判をよんでいる。

著書に『名画の言い分』『巨匠たちの迷宮』『印象派という革命』(以上集英社)、『謎解き西洋絵画』(洋泉社)、『美女たちの西洋美術史』(光文社新書)、『名画は嘘をつく』『名画は嘘をつく2』(ビジュアルだいわ文庫)ほか、エッセーの執筆などで活躍中。

※受講者が一定数に達しない場合、やむを得ず講座を中止にする場合がございます。

※個人情報、受講連絡や各種お知らせ、講座企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター | 横浜
朝日JTB・交流文化塾

お申し込み
お問い合わせ

045-453-1122

〒220-0011 横浜市西区高島2-16-1 ルミネ横浜8階
<http://www.asahiculture.jp/yokohama>

【各期のテーマ】

第1期 (2017年4月—6月 終了しました) (2017年7月—9月 終了しました)

1. ギリシャ美術と古典主義
2. エトルリア美術とローマ美術
3. 初期キリスト教美術とロマネスク美術
4. ゴシック美術と国際ゴシック様式
5. 初期ネーデルラント絵画 (前編)
6. 初期ネーデルラント絵画 (後編)

第2期 (2017年10月—12月 終了しました) **(2018年1—3月)**

7. 北方ルネサンスと
フォンテーヌブロー派 (前編)
8. 北方ルネサンスと
フォンテーヌブロー派 (後編)
9. イタリア初期ルネサンス美術 (前編)
10. イタリア初期ルネサンス美術 (後編)
11. イタリア盛期ルネサンス美術
12. ヴェネチア派とマニエリスム

第3期 (2018年4—6月) (2018年7—9月)

13. イタリア・バロック美術 (前編)
14. イタリア・バロック美術 (後編)
15. スペイン・バロック美術
16. フランドル・バロック美術
17. 17世紀オランダ絵画の黄金時代 (前編)
18. 17世紀オランダ絵画の黄金時代 (後編)

第4期 (2018年10—12月) (2019年1—3月)

19. 17世紀フランス古典主義・前編
20. 17世紀フランス古典主義・後編
21. 18世紀フランス・ロココ美術
22. 永遠のヴェルサイユ：ルイ14世時代
23. 永遠のヴェルサイユ：ルイ15世時代
24. 永遠のヴェルサイユ：ルイ16世時代

第5期 (2019年4—6月) (2019年7—9月)

25. 18世紀ヨーロッパ美術の行方
(18世紀ヴェネチア派、ゴヤ、新古典主義)
26. 19世紀フランス絵画
(新古典主義とロマン主義)
27. 19世紀フランス絵画
(バルビゾン派と近代絵画)
28. 印象派と後期印象派
29. 18世紀イギリス美術史
(スチュワート朝からジョージ王朝へ)
30. 19世紀イギリス美術史
(ヴィクトリア朝からエドワード朝へ)

*テーマは都合により変更する場合があります。ご了承ください。